



2024 年 11 月 7 日

NANO MRNA 株式会社
代表取締役社長 秋永 士朗
(4571 東証グロース)
問合せ先 IR担当 土屋 千映子
電話番号 03-6432-4793

「TUG1 ASO」に関する膠芽腫を対象とした臨床試験の進捗状況について

当社パイプライン「TUG1 ASO」の医師主導第 1 相臨床試験は、2024 年 2 月に再発
こうがしゅ
膠芽腫を対象として開始されました。本試験は、TUG1 ASO 製剤の安全性を検討し、次相
試験の至適投与量を決定するための試験であり、第一段階から第四段階までの用量漸増試
験です。この度、患者登録が予想以上に順調に進み、第三段階に入ったことをお知らせい
たします。

膠芽腫は、脳腫瘍の中で最も悪性度が高く、国内では年間 2000 人が発症しています。
しかしながら、治療法は限られており、新たな治療薬が強く求められています。本試験に
おいて、これまでのところ、大きな問題となる副作用は認められておりません。今後も、
安全を最優先に試験を継続してまいります。

なお、本件による 2025 年 3 月期の業績への影響はございませんが、試験および導出活
動などの状況については適時開示してまいります。

TUG1 ASO

TUG1 は、たんぱく質に翻訳されない RNA（非長鎖翻訳 RNA）で、脳腫瘍などに多く発現が
見られるがんの細胞死に関わる重要な因子です。本プロジェクトの共同研究者でもある名古屋
大学近藤豊教授は、がん細胞が異常に増殖する過程における TUG1 の重要な働きについて解明
されました。「TUG1 ASO」は、TUG1 の働きを抑制する ASO（アンチセンスオリゴ核酸）を
当社保有の DDS 技術である分岐鎖を持つ「YBC ポリマー」を利用した DDS 製剤です。

以上